

気軽に楽しむガーデニング 土の基本的な知識～土壌再生方法～ 開催レポート

令和5年10月18日（ギャラクシティ）

講義

植物を育てるのに切っても切れない関係の土。
そんな土の重要性、特徴、再生方法などを軽快なトークと実演を交えた講義で、わかりやすくご説明いただきました。

<良い土の条件>

- 植物が十分に根を張ることができる
- 透水性と保水性に優れている
- pH5.5～6.5程度の弱酸性である
- 適度な養分を保持している（微生物の生存を可能にする）

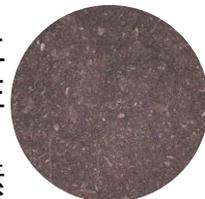


赤玉土

団粒化されている用土で、排水性と保水性に優れており、水に溶けた肥料分を取り込む機能に優れています。

腐葉土

落ち葉を分解・完熟させた用土です。土を軟らかくし、保水性を増加させる役割を果します。リン酸やカリウム分、微量元素等も含んでいます。



完熟バーク

樹木の樹皮や枝をチップ状にして完熟させたものです。木本類の植栽や、広い面積の花壇によく利用されます。

参加者の声



きれいな花を咲かせ長く楽しむためには、土づくりが大切であることがわかりました。（初参加・60代）



お話が具体的でとてもわかりやすかったです。土壌改良で見違えるほど花壇が変わるのに驚きました。（初参加・60代）



土の再生に悩んでいました。とても勉強になりました。（初参加・70代）



講師 徳原 真人 先生（ガーデンデザイナー）

「グリーン博'99」において、ガーデニング・ジャパンカップでグランプリを受賞したほか、数々のイベントで受賞、植栽設計・監修を務める。現在では全国的に講習、講演活動を行っており、足立区では、平成26年から「暮らしの園芸講座（現みどりの学び場）」等で講師を務めている。